

建設消防委員会

◎8月定例会

◎財産の取得について
(議案第63号)

本市の消防本部において救急搬送体制の充実強化に必要な救急自動車を購入するにあたり、予定価格が2千万円以上であることから、市議会の議決を得ようとするものです。

問 救急車を購入するのに1社との随意契約である。その理由は何か。

答 今回購入する救急車は昭和出張所に配備するもので、昭和地域の狭隘な道路、地形を考え、現在使用している救急車と同型の2B型にする必要がある。この2B型は通常の救急車より一回り小さく、また、今回契約した1社のみが製造しているためである。

◎平成25年度総社市一般会計
補正予算(第3号)
(議案第64号)

《補正予算の主な内容》

・東阿曾支線3033号道ほか9件の改良工事費の補正が主なもの

問 清音神在本線改良事業に伴い、地元からの要望はどのくらいあったのか。

答 道路改良が4路線、舗装新設が3路線、水門設置が2門、用水路の改良が1路線である。

◎平成24年度総社市総社駅南地区土地画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について(認定第8号)

問 平成27年度末で工事が目標どおり完成できるのか。また、工事完成後に4月から精算を予定しているが、今後の見通しはどうか。

答 平成23年から平成27年までの5か年で、残っている47戸の家屋移転を予定していたが、当初の計画より前倒しで進んでいる。今後も精算が遅れることがないように取り組んでいく。

一般会計決算審査特別委員会

建設消防分科会

◎平成24年度総社市一般会計
歳入歳出決算認定について
(認定第1号)(所管部分)

問 清音神在本線改良事業の橋げたはいくつ頃架かるのか。また、工事全体の今後の見通しはどのようになっているのか。

答 高梁川の非出水期が10月15日からで、11月上旬から橋げたを持ってきて、12月頃から架けていく予定である。全体の工事としては、平成26年度中に完成させる計画であり、現在計画どおり進んでいる。

問 建築物耐震診断等事業補助金の制度はあまり知られていない。この制度を市民に周知する必要があるのか。

答 建築物耐震診断等事業があることを分館単位で代表者の方に集まってもらい周知した。また、ホームページ等でも周知している。

問 消防団員の充足率は何%でどの地区の団員が不足しているのか。また、団員減少の

対策をどのように進めていくのか。

答 平成25年4月1日現在で定数1020人に対し、実員が995人である。充足率は97・5%で、欠員になっている分団は総社、常盤、山田、新本、下倉、富山、山手、清音第1、清音第2分団である。団員の確保については各分団にお願いしているが、消防団が活動していること自体を知らない人がいるので、広報紙、ホームページ等で消防団活動の周知をしている。また、消防団に入りやすい環境を整えるため、消防団活動への事業所の協力をお願いや団員への処遇改善、女性消防団員の入団促進を行っている。

問 市営住宅使用料の滞納が増えているが、現状はどうか。

答 滞納期間が3か月以上の方が84名、50万円以上の滞納の方が22名いる。年に3から4回程度滞納整理月間を設けて支払いをお願いしている。

●小児医療費について

意見 市長は、小児医療費の増大について、これを何とかしてはけないという。広報紙にも出た。その中に「複数の医療機関にかかるのはやめましょう」とある。今の時代、セカンドオピニオンは当たり前。本当に子どもの命を大切に思っているのか。

◎子どもの命を大切に思っていないわけではない。病気の疑いがあるときは遠慮なく受診していただきたい。当局に対し、病気になる健康な子どもを育てる工夫や夜間相談窓口を利用するなどのPRに取り組むよう委員会から要望した。

●そうじゃ古備路マラソンについて

意見 そうじゃ古備路マラソンの予算が少ないと思う。市を挙げての取組、事故のないようしっかりやってもらいたい。

◎市からの負担金は1,800万円。マラソン実行委員会の全体の予算は9,000万円である。現状の予算で最大の効果が得られるように努力している。安全面については、警察等としっかり協議して万全の態勢で臨むよう要請している。

●参加者が多くなければならぬのか?

◎参加者数にこだわらなければならぬというものではない。しかし、参加者数は大会の規模を示すものであり、大勢の方に参加していただくことは、全国に総社市をPRできることでもある。

●雪舟くんについて

意見 利用者が増えて、タクシーを回していると聞く。車両をもう1台増車してほしい。

◎時間帯によっては車両が不足するので、応援車両で対応している。応援車両は常態化しているわけではなく、現段階では最善の方法と考えている。



改修され、傍聴しやすくなった委員会室

(TEL 92・8332)

**委員会室を改修し
傍聴環境を整備しました**
議会の活性化を目的に、委員開室を改修しました。これにより、傍聴できる市民席を2席から大幅に拡大。また、防音等にも配慮しています。委員会も市民の皆さんに原則公開としています。委員会に付託された議案の委員会審査の日程等は、議会事務局までお問い合わせください。
議会事務局

第3回議会報告会での
ご意見を委員会に調査

第3回議会報告会において市民の皆さんから多くのご意見、ご提案などが議会に寄せられていました。

厚生委員会では、いただいた意見について当局の見解を聞く調査を実施。また、委員の間で協議も行い、委員会の考え方をまとめました。(下段のとおり。紙面の都合

で一部のみ掲載)

議会では、当局の今後の対応を注意深くチェックしてまいります。

次回の報告会においても、市民の皆さんからご意見、ご提案をいただき、政策提言等に活かしていきます。多数のご出席をお待ちしておりますので、最寄りの会場までお越しください。

(次回の報告会の詳細については次のページに掲載)

議員研修会を開催

平成25年8月16日、吉備国立大学教授の守安収先生を講師に迎え、市議会として、議員、市幹部職員等を対象に、「総社市美術館博物館建設構想」総社市に博物館・美術館はなぜ必要かについて、共通認識を深めることを目的として、研修会を開催。美術博物館の必要性について認識を深めました。

